チベットカム山岳研究会企画 No:140402

・写真家小松健一先生と彝人の世界大涼山と大理を行く・
独特の文化や風習が今も息づく「空白地帯」天府の国から雲南秘境へ

―― 心の旅、未知の世界へ ――

■旅行期間：2014 年 4 月 2 日 (水) ～ 12 日 (日)12 日間
■募集人数：13 名様（最少催行人数：7 名様）
■旅先紹介

大涼山一帯に集中して居住する黒彝 (イ) 集団は、中華民国時代になっても黒彝の奴隷主がその支配を強力に維持し、ロロ独立国とさえいわれるほどであった。それは 1950 年代までに続いていました。

今回の旅はこの山岳地帯・大涼山一帯をはじめ、また日本に知られていない民族集団・彝族の住む地域を撮影、取材するため、企画したものです。旅のはじめは成都から大涼山に入り、６０年前まで漢民族さえ入れない地域金沙江の畔にある街、雷波、金陽を訪ねます。その後涼山彝族自治州の州都 西昌へ行きます。

大涼山一帯の彝族地域を十分に楽しんでいただいてから、寧南、会東を通って、雲南省へ行きます。雲南省では彝族の最も集中している地域、楚雄彝族自治州の永仁、大姚、双柏をを訪ねます。

そして大理では、同じ彝族系の民族、白族の「三月街民族節」を楽しんで頂きます、この祭りの歴史は千年前の南詔の細奴羅時代まで遡ります。

旅の最後は雲南省の省都昆明で地方料理「キノコしゃぶしゃぶ」をご賞味いただきます。

この地域の４月は野も、山も緑になっており、天候も安定して東京の５月の気候に似ています。この時期に大涼山及び雲南省の民族地帯を廻りながら少数民族の生活スタイルを体験する旅に、写真家の小松先生と一緒に旅に出かけませんか。

日本からは現地出身彝族の探険家であり、写真家として知られる烏里烏沙（チベットカム山岳研究会会長）も同行し、皆さんのお世話をさせていただきます。現地では主に専用車で移動しながら、日程も余裕を持って行動するので、歩くのが苦手の方でもご参加いただけます。費用も格安にセットしていますので、どうか、この機会にふるってのご参加をお待ちしております。

■予定代金：338,000 円（※人数により費用は変わります）
■募集締切：2014 年 1 月 31 日（金）まで

放牧（上） 糸を紡いている彝族女性（下左） 姉妹俩（下右）

■スケジュール

01 日目 (4/02・水)	東　京	――成　都	【空路・北京か上海経由】
02 日目 (4/03・木)	成　都	――雷　波	【金沙江渓谷・美姑式服飾】
03 日目 (4/04・金)	雷　波	――金　陽	【金沙江渓谷・美姑式服飾】
04 日目 (4/05・土)	金　陽	――西　昌	【彝族村訪問・喜徳式服飾】
05 日目 (4/06・日)	西　昌	――会　東	【彝族村訪問・布托式服飾】
06 日目 (4/07・月)	会　東	――大　姚	【布托式服飾と大姚式服飾】
07 日目 (4/08・火)	大　姚	――楚　雄	【雲南彝族村訪問・美姑式服飾】
08 日目 (4/09・水)	楚　雄	滞　在	【龍川江式と武定式服飾】
09 日目 (4/10・木)	楚　雄	――大　理	【湖や大理古城近辺の村を訪問】
10 日目 (4/11・金)	大　理	滞　在	【白族三月街民族節を楽しむ】
11 日目 (4/12・土)	大　理	――昆　明	【買物お別れパーティー】
12 日目 (4/13・日)	昆　明	――東　京	【空路・北京か上海経由帰国】

■現地の事情により、スケジュールが変更することがございます
■お一人部屋使用料：35,000 円になります
※実費で計算しているので、4 名～ 6 名：368,000 円になります

■ 企　　画：チベットカム山岳研究会　　ＮＰＯ法人　チベット高原初等教育・建設基金会
■ 説　明　会：あり、別途でお知らせいたします
■ 問い合わせ：ＮＰＯ法人　チベット高原初等教育・建設基金会事務所　TEL&FAX：03-5912-1233
■ お申し込み：〒 176-0012 東京都練馬区豊玉北 6-23-11-504　NPO 法人 チベット高原初等教育・建設基金会事務所
■ e-mail：wusa@gesanmedo.or.jp　　■ http://www.gesanmedo.or.jp